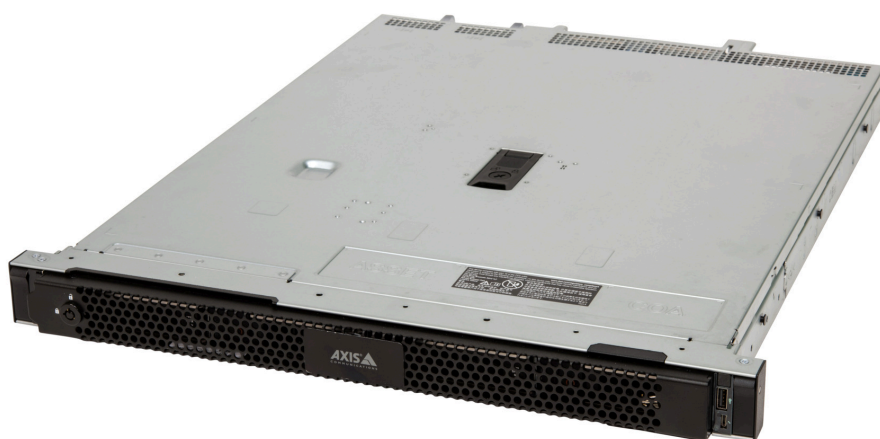


AXIS Camera Station S1216 Rack Recording Server

柔軟で拡張性の高い録画サーバー

AXIS S1216 Rackは、強力なコンポーネントを備え、高性能で強力なアプリケーションと機能をサポートします。このセキュアで拡張性の高い録画サーバーは、AXIS Camera Station Proのライセンスと、柔軟なストレージ設定を実現する複数の空のハードドライブベイを備えています。また、Trusted Platform Module (FIPS 140-2 level 2認定) を使用して、オペレーティングシステムドライブと保存されたビデオの両方を暗号化します。設定済みのソフトウェアと8 TBのストレージがあらかじめ搭載されています。さらに、すべての対応製品をワンプライスリストで提供し、ワンストップショップが可能です。加えて、「ハードドライブ返却不要サービス」、「翌営業日オンサイトサポート」、「5年保証」などのサービスも提供しています。

- > 拡張性に優れたパワフルなソリューション
- > TPMによるセキュアサーバー
- > 8 TBが付属
- > 16のAXIS Camera Station Proライセンス付属
- > 広範なサポートと5年間保証



AXIS Camera Station S1216 Rack Recording Server

ライセンス

ハードウェアに紐づけされた16の
AXIS Camera Station Pro Core Device NVRライセンス
と10のAXIS Audio Manager Proライセンス付属。追加
のライセンス (別売) を使用してアップグレードできま
す。

システムの拡張性

小売業シナリオでの64個のドア、録画ビットレート最
大256メガビット/秒、32ビデオチャンネル、4メガピ
クセル、30フレーム/秒に対応。
ストレージの概算については、AXIS Site Designerを
確認してください。
AXIS S30 Recorderシリーズを使用する場合、装置を追
加して拡張可能。
AXIS Audio Manager Proを使用して同時に200の音声
ストリームに対応可能。
アクセスコントロールのみで最大1,000枚のドアに対
応。

試験済み:

20台のライブビュークライアント
2台のクライアントが重負荷の再生またはスクラビン
グ操作を実行

ハードウェア

プロセッサ

Intel® Xeon® Eプロセッサ

メモリー

16 GB (2x8 GB)

ストレージ

コールドスワップ可能なエンタープライズクラス
SATA HDD、7,200 rpm。
HDDスロット総数: 4
空きHDDスロット: 3
一体型ストレージ: 8 TB (1x 8 TB)

RAID

工場出荷時のRAIDレベル: 未設定
サポートされているRAIDレベル: 0、1、10

電源

450 W 80+ Platinum
(100~240 V AC)、6.5~3.5 A、50/60 Hz

消費電力

標準: 90 W (307.1 BTU/h)
最大: 120 W (409.5 BTU/h)

コネクター

フロント側:

USB 2.0 x 1
1x iDRACダイレクトポート

リア側:

USB 2.0 x 1
USB 3.2 x 1
VGA x 1
シリアルポート x 1
1x iDRAC 専用イーサネットポート
RJ45 1 Gbps x 2

ビデオ

ビデオストリーミング

ビデオのローカル表示非対応
Axisデスクトップターミナルをご利用ください。

認証

サプライチェーン

TAA準拠

EMC

EN 55035、EN 55024、EN 55032 Class A、
EN 61000-3-2、EN 61000-3-3
オーストラリア/ニュージーランド:
RCM AS/NZS CISPR 32 Class A
カナダ: ICES-3(A)/NMB-3(A)
日本: VCCI Class A
韓国: KS C 9547、KS C 9815、KS C 9835、
KS C 9832 Class A
米国: FCC Part 15 Subpart B Class A
台湾: CNS 15936
鉄道: IEC 62236-4

安全性

KC-Mark、IEC/EN 62368-1、NOM-019-SCFI-1998

サイバーセキュリティ

エッジセキュリティ

暗号化されたオペレーティングシステムドライブと録
画ドライブに対応
FIPS 140-2 level 2認定Trusted Platform Module (TPM
2.0)
SBOM
セキュアブート

概要

オペレーティングシステム
Microsoft® Windows® 11 IoT Enterprise LTSC 2024¹
内蔵オペレーティングシステムのリカバリ:あり
オペレーティングシステムドライブ: 240 GB SSD

リモートサーバー管理
iDRAC 9ベーシックライセンス

動作温度
10° C～35° C (50° F～95° F)
湿度:8%～80% RH (結露不可)

保管条件
-40°C～65°C (-40° F～149° F)
湿度 :5～95% RH (結露不可)

寸法
高さ: 42.8 mm (1.69 in)、1Uシャーシ
幅: 482 mm (18.98 in)
奥行 (ベゼルを除く): 585 mm (23.03 in)
奥行 (ベゼルを含む): 598.64 mm (23.57 in)
製品設置奥行き²: 563 mm (22.17 in)
ラックレール:
タイプ: 固定式、角穴
レール最小深さ³: 622 mm (24.49 インチ)
レール調整範囲⁴: 608～879 mm (23.94～34.61 in)
詳細については、『Dell EMC Enterprise Systems Rail Sizing and Rack Compatibility Matrix』を参照

重量
9.2 kg(20.3 lb)

付属品
Dell Ready Rails 1Uスタティックレール、ラックPDU
用電源コードC13～C14 (壁面プラグ電源コードは付属していません)

オプションアクセサリー
Axisワークステーション
エンタープライズハードドライブ
その他のアクセサリーについては、axis.comを参照

サービス
翌営業日オンサイトサポート
ハードドライブ返却不要サービス

保証
5年保証、axis.com/warrantyを参照

輸出管理

本製品は輸出管理規則の対象であり、お客様は適用される国内および国際の輸出または再輸出管理規則をすべて遵守する必要があります。

サステナビリティ

物質管理

EU RoHS指令2011/65/EU/ (2015/863/EUの改正) に準拠。
REACH (EC) No 1907/2006に準拠。SCIP UUIDについては、echa.europa.euを参照。

材料

再生プラスチックの含有率: 10.1% (ポストコンシューマーリサイクル材)⁵
Axisの持続可能性の詳細については、axis.com/about-axis/sustainabilityにアクセスしてください。

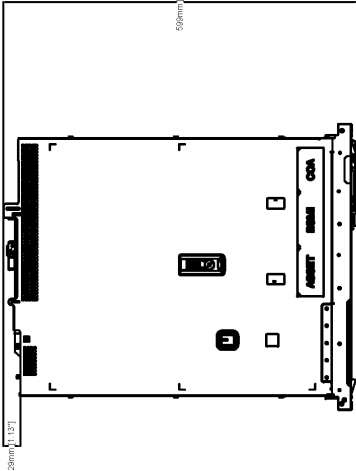



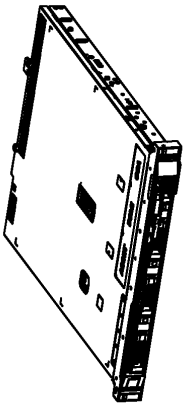
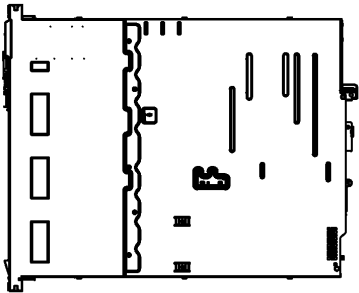
環境責任





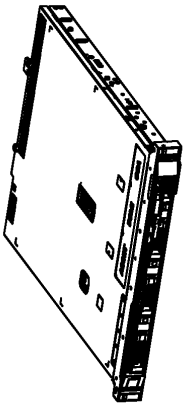

axis.com/environmental-responsibility
Axis CommunicationsはUN Global Compactの署名企業です (詳細についてはunglobalcompact.orgを参照)


- 2025年6月以前に製造されたユニット: Microsoft® Windows® 10 IoT Enterprise LTSC 2021
- フロントラックポストの外側表面から製品背面までを測定。
- フロントラックポストの外側の面からレールの端までを測定。
- 前面と背面のラックポストの外側に面する面間の許容距離
- プラスチック部品に適用されるEPEAT基準のガイダンスに従い、製品に含まれるプラスチックの総量 (重量) に対するパーセンテージで測定。

AXIS Camera Station Pro

AXIS Camera Station Proの特長と機能については、
*axis.com*でAXIS Camera Station Proのデータシートを
参照してください。







AXIS Camera Station S1216 Rack Recording Server

Revisionv.02

Paper sizeA4

Created byMS

Revision date2024-03-19

Release date2023-06-14

Scale1:10

www.axis.com

© 2024 Axis Communications

注目の機能

SBOM (ソフトウェア部品表)

SBOMは、サードパーティ製のソフトウェアライブラリやライセンス情報を含む、Axis製品に含まれるすべてのソフトウェアコンポーネントの詳細なリストです。このリストにより、お客様は製品のソフトウェア構成に関する洞察を得られるとともに、ソフトウェアセキュリティの管理が容易になり、透明性の要件を満たすことができます。

TPM (Trusted Platform Module)

TPMは、Axis装置に統合されたセキュリティチップで、機密データの保存と処理に安全な環境を提供します。一連の暗号機能を提供するコンポーネントとして、不正アクセスから情報を保護します。具体的には、TPMから離れることのない秘密鍵を安全に保管し、関連するすべての暗号化操作をモジュール自体の内部で処理します。これにより、セキュリティ侵害が発生した場合でも、証明書の秘密部分が安全に保たれます。TPMは暗号化、認証、プラットフォームの完全性などの機能を有効にすることで、不正アクセスや改ざんからの装置の保護に貢献します。

セキュアブート

セキュアブートは、Axisデバイスの起動時に、承認されたソフトウェア (該当する場合はオペレーティングシステムと組み込みスイッチファームウェア) のみが実行されるようにするセキュリティシステムです。不変メモリ (ブートROM) から始まる、暗号的に検証されたソフトウェアの途切れないブートプロセスを使用して、ソフトウェアの真正性を検証します。セキュアブートは、トラストチェーンを確立することで、デバイスが有効なデジタル署名を持つソフトウェアのみを実行することを保証し、悪意のあるコードの実行を防ぎ、署名されたソフトウェアのみでデバイスが起動することを保証します。

詳細については、[axis.com/glossary](https://www.axis.com/glossary)を参照してください。